

行事食「節分」～寿心亭～

2月2日(火)は節分！今年の恵方は南南東でした。今年の節分は1897(明治30)年以来124年ぶり2月2日でした。節分は四季を分ける節目の事です。このうち春の始まりを表す立春の前日が節分で豆まきをしたり恵方巻きを食べたりと皆さんにもなじみ深い行事です。節分に巻き寿司を食べる風習は、「福を巻き込む」「縁を切らない」という意味が込められその年の恵方に向かって巻き寿司を丸かぶりするようになったと言われています。



ご入院中の患者様には節分にちなんだ「招福懐石」をお召し上がり頂きました。レストランにお越しの患者様は福田病院地域文化交流館「寿心亭」でお抹茶をお召し上がり頂いた後、お琴の演奏を聴きながらお食事をお楽しみ頂きました。料理は、花籠に入れた春野菜を使った鮮やかな料理や鯛のしゃぶしゃぶ等に恵方巻きです。患者様には今年の恵方の方向をわいてお召し上がり頂きました。お食事の後は庭に向かって豆まきおこない楽しいひとときをお過ごし頂きました。



新型コロナウイルスのワクチンについて

ワクチンについての情報は、厚生労働省のホームページの「新型コロナウイルス接種についてのお知らせ」をご参考下さい。



ベネッセ およこの広場 より 「おはなしカフェ」をスタート

ベネッセおよこの広場では、福田病院をご利用のマタニティさんと産後ママ向けに、「おはなしカフェ」をスタートすることにいたしました！「おはなしカフェ」は、1回約15分間の個別ミニクラスです。6つのコンテンツの中からご希望のクラスをスタッフにお知らせください。

～マタニティさんにおすすめのクラス～

つぼみクラス
出産準備用品について

さくらクラス
内祝・もらえるお金・母子手帳について

みつばクラス
保育園と幼稚園の違いなど、保活について

以上の6つです。予約も不要ですので、ご来院のついでにぜひお立ち寄りください！現在オンラインでもご参加いただけるよう準備中です。詳しくはホームページをご覧ください。

～産後の方におすすめのクラス～

たんぼぼクラス
おもちゃ・絵本の役割、選び方について

すみれクラス
ふれあいあそびなどについて

チェリークラス
簡単な英語の始め方について

およこの広場で使えるくサービスパス>>ご利用いただけますか？
健診時に渡される、黄色い小さめのスタンプカードです。
▽妊娠4～5ヶ月 ▽妊娠8～10ヶ月
▽出産直後 ▽生後3か月
▽生後6か月 ▽1歳のお誕生日
に、それぞれ時期に合わせたプレゼントを準備しました。福田病院ご利用の方限定です！

ベネッセおよこの広場
(福田病院1階 正面玄関近く)
TEL:096-211-2112
営業時間:10時～17時
日祝休み
およこの広場のイベントや施設についての詳細は、ホームページでご確認ください！



個人情報の利用について

当院がコアラジャーナル発送のためにお預りしている氏名、住所等の個人情報は、コアラジャーナルの発送の他、当院で開催する行事のご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、あらかじめご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。

コアラジャーナル編集部

KOALA JOURNAL



コアラ ジャーナル

KOALA JOURNAL

発行所 熊本市中央区新町2丁目2-6
〒860-0004 電話 (096) 322-2995
http://www.fukuda-hp.or.jp
info@fukuda-hp.or.jp
愛育会 福田病院
購読料 一冊 30円 年産300円
第428号 毎月1回 1日発行

「家族の時間」 ～NICUの看護を通して～

NICU看護師 主任 中村 睦

春のおとずれが待ち遠しい今日この頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

私が勤務している新生児センターNICU(新生児集中治療室)は早産や低出生体重の赤ちゃん、呼吸障害などの治療が必要な赤ちゃんが入院している病棟です。

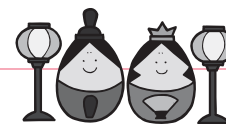
NICUでの勤務は、体重が1000グラム前後の赤ちゃんも入院されることがあり、入院直後の急性期を看させて頂くにあたり、あらゆることに慎重になり気を張った時間を過ごすことも少なくありません。体温を測ること、おむつを取り替えることでも赤ちゃんにストレスを与えないよう注意が必要なお仕事もあります。赤ちゃんの誕生は一般的には幸せな祝ムードがイメージされますが、NICUでは予想外の早い赤ちゃんの誕生や、治療のため医療機器に囲まれている赤ちゃんの状況に大きな不安を抱え

るご家族がほとんどです。こうした環境の中でも、生まれたばかりの赤ちゃんはことばで伝えることができないため、表情や体の動き皮膚の色など小さなからだと私たちに表現してくれます。小さなサインを読み取ることはいまだに難しいこともあり、自分の看護を振り返る日々です。しかし、急性期を過ぎ、点滴や呼吸器などの医療機器から少しずつ離れ、呼吸器等のサポート無く自分で呼吸をしたりミルクや母乳を飲むようになってくると、どんどん成長していく赤ちゃんをみると心にくる場面もあります。NICUで働きはじめてから、妊娠出産を経て赤ちゃんが生まれ育つということが当たり前ではなく尊く奇跡的なことなのだということに改めて気付かされました。

私たちは退院されるまでを見届けますが、NICUを退院されたお子さんは、成長・発達などの経過をみていくために、定期的な通院が必要です。そのため、NICUの看護は入院中のご

だけでなく、退院後の成長・発達を見据えたものでなくてはなりません。自宅での生活のスタートを笑顔で過ごしてもらえようように、入院中から退院後の不安を少なくできるようなご家族との関わりが必要なのだと思います。

新型コロナウイルスが猛威をふるっている現在、当院でも感染症対策として面会制限をさせて頂いています。本来ならお子さんと触れ合う貴重な時間ですが入院されている赤ちゃんのご家族は大変な思いをされていることと思います。このような状況の中、離れていても赤ちゃんの経過が身近に感じられるように、育児ノートと呼ばれる毎日の赤ちゃんの体重やミルク量、様子を記載したノートを活用しています。また、今後はこれまでは違う方法や関わりで、短く限られた面会時間でも充実した赤ちゃんとお母さんの「家族の時間」がとれるように私たちが出来ることは何かを考えていきたいと思っています。



福田病院に関する情報は
ホームページをご覧ください。



ホームページ



LINE



Instagram



facebook



母親学級(各教室等)やマタニティスポーツの開催については下記へお問合せください。

●母親学級(各教室等)のお問合せ●

<ゆうかり倶楽部> 【受付時間】9:00~17:00(日祝除く)

【ゆうかり倶楽部直通番号】TEL:096-322-5116

KOALA JOURNAL